

2021年4月26日

会 員 各 位

桂川・相模川流域協議会
代表幹事 日向治子
倉橋満知子
山梨県環境・エネルギー部自然共生推進課長
相模原市環境経済局環境共生部水みどり環境課長

身近な水環境の一斉調査について（参加者募集）

前略 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、流域協議会では、河川等の水質に関し、かねてから深い関心と多様な活動を展開しており、本年度も『身近な水環境の全国一斉調査』に参加することとなりました。

つきましては、これに参加して下さる個人・団体を募集いたします。

調査の詳細につきましては別紙ー1を参照していただき、下記担当者宛に5月20日（木）までにメールにてお申し込み下さい。

メールには、参加者氏名（団体参加の場合は連絡担当者の所属・氏名）、調査希望地点数をお書き下さい。詳細は、後日メールにてやり取りさせていただきます。

よろしくご検討いただけますようお願いいたします。 早々

★ 新型コロナウイルス感染防止の観点から、調査及び移動の際には、「3密」を避けて実施願います。

●申し込み先（問い合わせ先）
担当者：宮野 貴
miyajii009@yahoo.co.jp

身近な水環境の一斉調査について（内容説明）

1. 調査の位置づけ

この調査は、『第18回 身近な水環境の全国一斉調査』の一部として実施する調査です。

2. 調査のねらい

この全国一斉調査は、市民と国土交通省および（公財）河川環境管理財団が連携し、身近な水辺の水質について、市民自らが調査するもので、全国一斉に行うことで、同時的・広域的な調査結果が得られると共に、参加者の水環境に対する理解と関心が一層高まるものと期待されます（毎年、約6,000地点で調査されています）。

3. 調査方法

簡易な測定法である「パックテスト」を用いて、水質の概略値を測るものです。

水質汚染の代表的指標であるCOD（化学的酸素要求量）を対象とします（**★1地点20分程度で調査可能**です）。

調査に必要な「パックテスト」は、後日配布いたします。

なお、調査は各参加者（団体または個人）が独自に実施し、結果を提出していただく方式です。

4. 調査地点

調査地点は、参加者が自ら決めます。

参加者の身近な水辺の中から、調査地点としてふさわしい地点を選定して下さい。
流域内で140地点を目指しています。

5. 対象とする水辺

河川法でいう「河川」だけではなく、水路、池等でも結構ですが、河川以外の箇所では管理者に事前承諾を得て下さい。

6. 調査日

全国一斉調査日である6月6日（日）に実施することを基本としますが、事情がある場合には、各自・各団体のご判断にて6月中の都合の良い日に実施して下さい。

なお、調査及び移動の際には、「3密」を避けて下さい。

7. 調査結果

調査後、結果の数値等を、後日お示しする方法にて下記担当者宛に提出していただく予定です。また、流域内の結果は集計して公表することとします。

みなさんも、全国の仲間と一緒に調査しませんか？ ふるってご参加下さい！

身近な水環境の一斉調査 全国水環境マップ実行委員会

www.japan-mizumap.org

質問等がございましたら、担当者宛にメールにてお問い合わせ願います。

担当者：宮野 貴 (miyajii009@yahoo.co.jp)